西宮神社(えべっさん)の森を探訪

主催 日本建築家協会大阪建築部会

(西宮神社の社叢、地域に点在する保存樹木、住宅地の水路、および

夙川河川敷緑地を探訪)

その森を実際に体験して下さい。都市の緑のあり方について考えてみましょう。

講師 吉村元男(風景造園家、野生のランドスケープデザイナー)

日時 2019年(令和元年)6月8日(土曜日)14時から17時(探訪)

場所 夙川公園から、住宅地の水路、西宮神社、保存樹木群 (別紙地図参照)

集合場所 夙川駅(阪急神戸線)改札を出た所13時50分集合

当日連絡 090-2709-7071 (塚口)





■西宮神社の社叢

■西宮市役所横 保存樹木 樹齢約 600 年

主催 日本建築家協会 大阪建築部会 (樹木と街分科会)

参加費 無料 (交通費は各自負担)

定員 20名(先着順)

参加申込 下記問合せ先まで、お名前、ご連絡先、懇親会参加の有無を記して

お申し込みください。

問合せ先 mail tsuka@silver.ocn.ne.jp tel06-6531-7071 (塚口)

14時から17時 西宮神社(えべっさん)の森を探訪。

17時から19時 西宮(「華厨香」予定)にて意見交換会、懇親会を予定

(会費3500円程度を予定)

樹木と街分科会 今年の企画

吉村先生のお話にヒントを得て、都市における緑の様々なあり方を、建築家として再度その 重要性を体験してみたく企画しました。

吉村元男先生の「都市は野生でよみがえる」より…「大都市が子どもを産み育てる場となったいま、野生の神話性にこそ目をつけよ」「行政や、事業家などプロフェッショナルによるのではなく、アマチュアの『あるべきところにある』視点が、長い時間の流れに十分耐えうるまちづくりの骨格をつくる。」

まちの人にとって風景、建築は思い出として大切なものです。